



¥59,800
型番:ACEDV

製品構成: ●ACEDVボード ●コンボジットビデオ接続ケーブル×2
●オーディオ端子変換ケーブル×2 ●DVケーブル (4ピン・4ピン)
●CD-ROM ●マニュアル

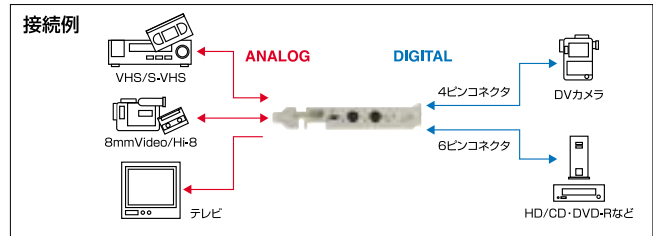
■ACEDV 動作環境

PC本体	PCIバスロット (PCI Ver.2.1以上) をもつIntel® Pentium® III 800MHz以上のPC/AT互換機。 ただし、この条件に適合するすべての機種での動作を保証するものではありません。 ※リアルタイムビデオ出力を行うには、Pentium 4 1.6GHz以上を推奨 ※マルチプロセッサ、ハイパースレッディングに対応
メモリ	256MB以上 (512MB以上を推奨)
ハードディスク	ソフトウェアのインストールに100MB以上の空きが必要です (ATA66 / 5,400回転以上を推奨)
CD-ROMドライブ	ソフトウェアのセットアップに必要です
ディスプレイカード	1024×768・HighColor以上の表示ができ、DirectDrawのオフスクリーン・オーバーレイ表示機能を持つもの
サウンドカード	アナログ入力が可能で、48kHz出力に対応したもの (ナレーションの録音に必要です)
対応OS	Microsoft® Windows® 2000 Professional 日本語版+SP3以降 Microsoft Windows XP Home/Professional 日本語版+SP1

※ご使用の環境によっては、リアルタイムでプレビューできない場合があります。

■ACEDV仕様

ビデオ信号方式	NTSC
デジタルビデオ	形式 DV / DVCAM 出力端子 i.LINK 4ピン×1
デジタルオーディオ	データ 48kHz 16bit 2ch / 32kHz 12bit 2ch (データフォーマットは4chですが、 入力できるのはメインの2chのみで、サブの2chには無音が入ります。)
アナログビデオ	入力端子 ミニDIN 7ピン×1 S端子ケーブルを直接接続可能。 RCAピン (コンボジット) は、付属のコンボジットビデオ接続ケーブルを使用して接続可能 出力端子 ミニDIN 7ピン×1 S端子ケーブルを直接接続可能。 RCAピン (コンボジット) は、付属のコンボジットビデオ接続ケーブルを使用して接続可能
アナログオーディオ	データ 48kHz 16bit 2ch / 32kHz 12bit 2ch (DVのデータフォーマットは4chですが、 入力できるのはメインの2chのみで、サブの2chには無音が入ります。) 入力端子 ステレオミニジャック×1 出力端子 ステレオミニジャック×1
使用資源	IRQをひとつ
最大消費電流	+5V 1.1A / +12V 150mA / -12V 50mA
IEEE1394	6ピン×1
IEEE1394機器への供給電源	12V/1A (12W) (バスパワー機器接続時には、ボード上の4ピン電源コネクタの使用を推奨。お使いのシステムによっては、12W確保できない場合があります。)
ボード長	175mm



オープン価格
型番:ACEDV-M

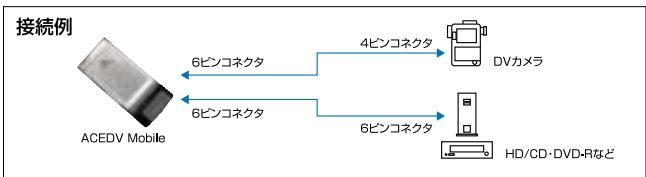
製品構成: ●ACEDV Mobile PCMCIAカード
●DVケーブル (6ピン・4ピン) ●CD-ROM ●マニュアル

■ACEDV Mobile 動作環境

PC本体	PCカードスロット Type II (32bit CardBus) をもつIntel Pentium III 800MHz以上のPC/AT互換機。ただし、この条件に適合するすべての機種での動作を保証するものではありません。 ※リアルタイムビデオ出力をする場合は、Pentium M 1.6GHz以上を推奨
メモリ	256MB以上 (512MB以上を推奨)
ハードディスク	ソフトウェアのインストールに330MB以上の空きが必要です。
CD-ROMドライブ	ソフトウェアのセットアップに必要です。
ディスプレイ	1024×768ドット・32bit以上の表示が可能で、DirectDrawのオフスクリーンによるオーバーレイに対応したものがが必要です。
サウンド機能	ボイスオーバー機能に必要です。
対応OS	・Microsoft Windows 2000 Professional 日本語版 ・Microsoft Windows XP Home/Professional 日本語版

■ACEDV Mobile仕様

対応スロット	32bit CardBus
インターフェース	IEEE1394a
コネクタ形状	IEEE1394 6ピン x2
最大データ転送速度	400Mbps (理論値) ※IEEE1394機器への電源供給には対応していません。



■Let's EDIT RT機能一覧

キャプチャ ●バッチキャプチャ ●マニュアルキャプチャ ●オーディオキャプチャ ●自動分割キャプチャ
トラック構成 ●アッセンブルトラック (A/Bロール) ●インサートトラック ●タイトルトラック (10kトラック) ●オーディオトラック (10kトラック) ●サムネイル表示 (ON/OFF) ●16:9編集モード (4:3との混在不可) ●DVCAM対応
編集機能 ●タイムコードの表示 (スーパインポーズ) ●カット変りの検索機能 ●ペクトルスコープ表示 ●ウェーブフォーム表示 ●無制限のUndo及びRedo ●初期値トランジションボタン ●フェードイン/フェードアウトボタン ●アンカーフィット機能 ●オートフィット・インサート機能 ●インサートトラックのON/OFF ●タイムラインのファイル出力 ●タイムライン指定範囲のファイル出力 ●クリップレンダリング ●リップルモード (ON/OFF) ●ビデオパターンクリップ生成 (SMPT/75%/100%) ●カラークリップ生成 (4色までのグラデーション可) ●スピードの設定 (変速再生) ●スマートレンダリング機能 ●タイムコード・オーディオレベルの出力機能 (デフォルトは非表示) ●合成機能 (クロマキー、ルミナンスキー、ピクチャインピクチャ)
オーディオ編集 ●オーディオクリップの分割 ●リアルタイムオーディオミキシング ●48kHz, 44.1kHz, 32kHzオーディオサポート ●パンポット&バランス ●10バンドグラフィックイコライザ ●パラメトリックイコライザ ●ローパス・ハイパスフィルタ ●トーンコントロール ●ディレイ ●DirectXプラグイン・ブリッジ ●オーディオ・スクランビング (ON/OFF) ●トラックミュート ●レベルポインツ調整 ●アフレコ (ボイスオーバー) 機能
タイトル ●画面を背景に作成可能 ●Windowsフォントを使用可能 ●アンチエイリアシング処理 ●エッジシャドウ ●2Dタイトルエフェクト ●エンボス機能 ●タイトル保存 ●タイトルトラックミュート (ON/OFF) ●静止画ファイルのインポート (アルファチャンネル対応)
トランジションエフェクト ●アルファワイプ (プリセットパターン72種類) ●クロック ●ストライプ ●ストレッチ ●スライド ●ディゾルブ ●プッシュ・ストレッチ ●ブラインド・プッシュ ●ブラインド・ワイプ ●ブロック ●ボックス ●3D・ディゾルブ (プリセットパターン29種類) ●キューブ・スピン (プリセットパターン17種類) ●シングル・ドア (プリセットパターン13種類) ●スフィア (プリセットパターン13種類) ●ダブル・ドア (プリセットパターン8種類) ●ツァー・ページ (プリセットパターン11種類) ●ピール・アウェイ (プリセットパターン19種類) ●ピール・オーバー (プリセットパターン15種類) ●フォー・ページ (プリセットパターン11種類) ●フライ・アウェイ (プリセットパターン17種類) ●ブラインド (プリセットパターン11種類) ●フリップ (プリセットパターン16種類) ●ページ・ピール (プリセットパターン28種類)
リアルタイムビデオフィルタ/エフェクト ●ノイズ ●ブレンド ●ブラー ●高品位ブラー ●カラーコレクション ●エンボス ●線画 ●マージ ●モーション ●モザイク ●モーションブラー ●矩形 ●シャープ ●ソフトフォーカス ●クロミナンス ●単色 ●カラーバー ●オールドムービー ●アンチフリッカー ●マトリックス ●ミラ ●ラスタースクロール ●トンネルビジョン ●ループスライド ●スロロップ ●ホワイトバランス
出力ファイル形式 ●タイムライン出力/ファイル出力形式 (MPEG1/2, AVI, Quicktime, WMV, RealMedia) ●任意のフレーム/フィールドの静止画出力 (BMP / JPEG / TGA / PSD / TIFF他) ●DV / DVCAM VTRへのアッセンブル出力
入力ファイル形式 ●音声ファイル (WAV / MP3) ●静止画 (BMP, JPEG, TGA, TIFF, 他)

《サポートについて》 ソフトウェア (Let's EDIT RT) については、初回のお問い合わせから90日間は無償にてサポートさせて頂き、それ以降は有償でのサポートとなります。ハードウェアは1年間保証です。

●予告なく仕様を変更することがあります。●カノプス製品の名称はカノプス株式会社の商標または登録商標です。●Microsoft, Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●Intel, PentiumはIntel Corporationの登録商標です。●その他の商品名は各社の商標または登録商標です。

■著作権にご注意ください: 本製品を使用して他人の著作物を録音・録画する場合、個人的に著作物を使用する目的で複製等をすることを除き、著作権を侵害することになります。また、個人として楽しむ目的であっても複製が制限されている場合があります。著作権者から許諾を得て複製編集等を行う必要があることを十分に留意ください。また本製品を使用して作成・複製・編集される著作物、またはその複製物につきまして当社は一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

canopus カノプス株式会社 ●取扱代理店

●本社 / 〒651-2241 神戸市西区室谷1-2-2 ●東京本部 / 〒103-0027 東京都中央区日本橋1-12-8

最新の製品情報はホームページで <http://www.canopus.co.jp/>

■ご購入前のお問い合わせは〈カスタマーサポート〉へ
月～金曜: 10:00～12:00, 13:00～17:00 (祝祭日、当社指定休日を除く) TEL.078-992-5846
■ご購入は〈サポートフォーラム〉でもお受けしています www.canopus.co.jp/forum/

■カノプス製品のデモンストレーションをご覧いただけます (詳しくはホームページをご覧ください)

神戸・三宮
ビデオサロン
TEL.078-231-0551
月～土曜: 11:00～19:00
(祝祭日、当社指定休日を除く)

東京・日本橋
ビデオサロン
TEL.03-3516-2568
月～金曜: 10:00～18:00
(祝祭日、当社指定休日を除く)

※お問い合わせの際は、電話番号をよくお確かめください。

●表示価格には消費税は含まれておりません。●このカタログは2003年??月??日現在のものです。

03.?? RTK10

canopus

リアルタイムビデオ編集システム

リアルタイムの
快適ビデオ編集!

AceDV

ノートパソコンでもデスクトップパソコンでも、
ACEDVシリーズで
待ち時間なしのリアルタイム編集!



ボタン一つで
簡単キャプチャ

リアルタイム
ビデオ出力対応

ボタン一つで
簡単キャプチャ

リアルタイム
DV出力

映像と音がすれない
Locked Audio機能搭載

ナレーションの録音に
便利なアフレコ機能

IEEE1394機器を
接続可能

PC Cardだから
ノートPCで使える

ナレーションの録音に
便利なアフレコ機能

IEEE1394機器を
接続可能

快適なビデオ編集環境を実現するACEDVシリーズ

「ACEDVシリーズ」は、リアルタイムビデオ編集をもっと身近なものにすることをコンセプトに開発されました。分かりやすいインターフェイスを採用し、軽快に動作する「Let's EDIT RT」を使用して、デスクトップ / ノート問わず、快適なビデオ編集が行えます。また、IEEE1394端子にはDV機器だけでなく、ストレージ機器も接続可能。映像データの保存用にハードディスクをつないだり、DVDの作成用にDVD-Rを接続することができます。

リアルタイム編集って何？

従来のビデオ編集製品ではシーンの変わり目を演出する「トランジション」などの効果を適用した際に、その効果を計算して映像を作る「レンダリング」という作業が必要でした。レンダリングが終わるまで完成形の映像を見ることができず、その間は編集を中断しなくてはなりませんでした。ACEDVシリーズはレンダリングが不要。また、完成した作品をテープに録画する前に保存をすることなくDVテープへの録画が行えます。

便利で高機能な編集ソフトウェアが付属

Let's EDIT RT

ボタン1つで簡単にキャプチャ

DV機器からのキャプチャはボタンをクリックするだけ。タイムコード（映像の時間情報）、録画日時、アスペクト比（映像の縦横長の比）などの変わり目を検出してファイルを自動的に分割し、ビンウィンドウに配置します。



キャプチャボタンをクリックするだけ！
キャプチャした映像のサムネイルが配置されます。

クリップの配置もラクラク

配置されているクリップ（映像）の後に別のクリップをつなげる時には吸い付くようにぴったりと配置されるので、細かな調整をする必要がありません。

ストレスのないリアルタイム編集

映像の並べ替えはもちろん、エフェクト（特殊効果）を適用した場合もリアルタイムで処理。PC画面にプレビュー表示するだけでなく、DVおよびアナログビデオ出力を同時に行うので、ビデオモニターで表示を確認したり、VHSにそのまま録画したりすることもできます。

※アナログビデオ出力はACEDV（PCIボードタイプ）のみ対応しています。

EDITシリーズからの移行もスムーズ

使いやすいと定評のあるRaptorEditやEzEditと共通のインターフェイスを採用。ビデオ編集は初めてという方にも、DVRaptor / EZDVシリーズからステップアップする方にも、すぐに使いこなしていただけます。

MP3などの音声データも利用可能

WindowsMediaPlayerで再生できる映像や音声ファイルをオーディオトラックに配置することができます。AVIやMPEG1の音声部分やMP3を活用することができます。

ナレーション録音（アフレコ）機能

映像の編集を行った後で、その映像を見ながらナレーションを入れることができます。



デスクトップパソコンで快適ビデオ編集

デスクトップパソコンでリアルタイムビデオ編集環境を簡単に構築できる「ACEDV」のPCIボードモデル。アナログビデオの入出力にも対応しているので、VHSなどの素材も活用することができます。アナログキャプチャ時に映像と音声のずれを防ぎます。長時間のコンテンツをキャプチャする場合も安心です。



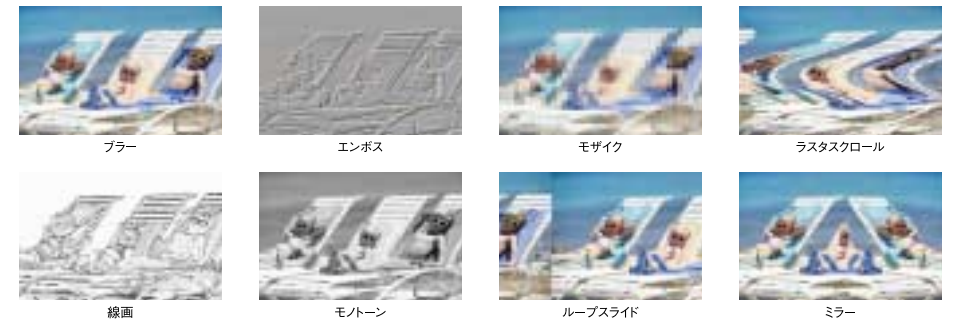
ノートパソコンでリアルタイムビデオ編集

ノートパソコンでビデオ編集を可能にする「ACEDV Mobile」。カノーブスの映像技術を結集させることにより、今まで高価なハードウェアが必要だったリアルタイムビデオ編集をソフトウェアにより実現。CPUやGPUの性能差からビデオ編集に不向きとされていたノートパソコンでもデスクトップ並みの快適な編集環境を構築できます。

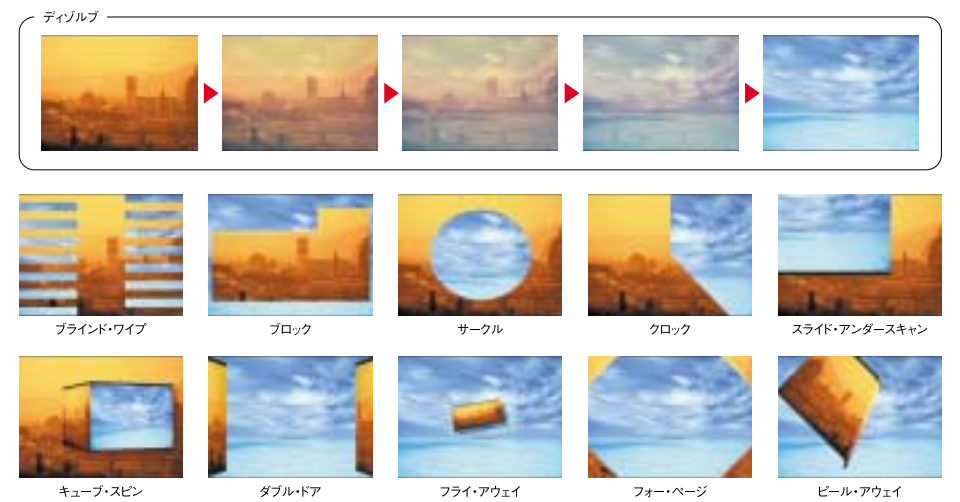
豊富なエフェクト

クリップに効果をつけるビデオフィルタや場面転換を演出するトランジションなどは豊富なプリセットを使って簡単に設定できます。

ビデオフィルタ



トランジション例



いろんなファイル形式で書き込めます。

クリップのスピード変更が可能

クリップの再生速度は、パーセント単位で任意に設定できます。マイナスの数値を設定すれば、逆再生になります。

可能性が広がるファイル出力

編集した映像はMPEG2形式をはじめ、WindowsMedia、RealVideo、QuickTimeなどの形式で保存できます。DVDを作成したり、ホームページで公開するなど、様々な用途にお使いいただけます。また、ACEDV MobileにはProCoder EXPRESSが付属しているので、様々な映像フォーマットを別の形式に変換することができます。

